

現場のための電気保全技術

概要

電気設備保全／電気機器設備保全の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けた現場に即した総合実習を通して、故障箇所の特定制御方法及び、劣化防止、測定試験、安全対策などの電気保全技術を習得します。

対象者

機械・電気の保全および制御技術者の方 ★本コースは、これから電気の制御技術および応用的な知識を学ばれる方向への、最もベーシックなコースです。

コース番号	日 程	時 間	日数	総時間	定員	受講料
4D021	5/27(水)、5/28(木)	9:00～16:00	2日	12H	10人	9,000円
4D022	10/9(金)、10/10(土)					

内 容

1. コースの概要及び留意事項

- (1) コースの目的
- (2) 専門的能力の現状確認及び問題点の整理
- (3) 安全上の留意事項

2. 電気災害概要と対応策

- (1) 感電の人体反応と対応策
- (2) 短絡・漏電の対応策
- (3) 接地の必要性和起因するトラブル
- (4) 現場作業中の災害事例と安全対策

3. 欠陥の種類

- (1) 混食、過熱、電圧降下
- (2) 絶縁劣化、誘導現象、その他

4. 生産設備のトラブルとその対策

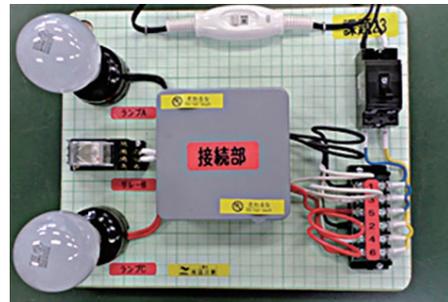
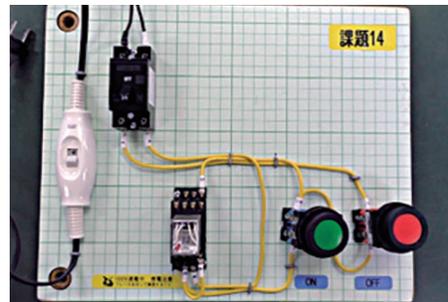
- (1) リレーや回路の故障原因と対策
- (2) 回路を構成する機器の故障発見技術
- (3) 測定器を使用した回路確認
- (4) 電動機の構造・特性と保護

5. 電気保全実習

- (1) 機器選定実習
- (2) 現場における測定検査実習
- (3) 屋内配線の不良箇所の発見実習と対応策検討
- (4) 制御盤の不良箇所の発見実習と対応策検討
- (5) 電気機器の不良箇所の発見実習と対応策検討

6. まとめ

- (1) 実習の全体的な講評および確認・評価



(電気保全実践課題)

使用機器	当センター実習装置、各種負荷装置、各種現場用測定器、保全実習課題
使用テキスト	自作テキスト
受講者持参品	筆記用具、軽作業ができる服装
講 師	北陸職業能力開発大学校 講師
ステップアップ	
受講者の声	実際に行っていた作業の意味を具体的に学ぶことが出来た。
事業主の声	電気保全能力が向上した。